

日本代表 NEW 公式 ゲームシャツに『ヒュンメル』が決定 ～車いす競技者にも快適な機能性を実現～

一般社団法人日本身体障害者アーチェリー連盟（東京都港区赤坂1-2-2）は、2020年9月1日（火）に株式会社エスエスケイ様とオフィシャルサプライヤー契約を締結し、日本身体障害者アーチェリー男子・女子日本代表の公式ゲームシャツを『ヒュンメル』に決定いたしました。2020年以降に開催される国際大会にてパラアーチェリー男子・女子の日本代表選手団が着用します。

【ゲームシャツ】



半袖シャツ



長袖シャツ



背面

【ウォームアップジャケット】



【ウォームアップパンツ】



◆連盟コメント

今回、エスエスケイ様にゲームシャツをご提供いただくこと大変感謝しています。

開発には上山友裕選手の意見も参考にされており、脇から袖先にかけてのパターン(型紙)をスリムに、袖もシャープに仕上げ、天候に左右されにくいシャツになりました。デザインは上半身に力強さをイメージしたもので、日本らしい配色に仕上がっていると思います。また、これまではストレッチ性と着心地を追求した素材の為、車いす選手の着座時に滑りやすいという問題がありました。これを解決するため、新たに臀部に滑り止めを施したパンツが、座位の安定性によるアーチェリーに特化した優位性を産むことに期待しています。軽量で発汗性に富んだ素材と、体にフィットしたデザインと肌触りが、パフォーマンスに良い結果をもたらしてくれると確信しています。

新しい時代への希望と飛躍を確信し、JAPANチーム姿が表彰台の中央で生える日が待ち遠しいです。



岡崎愛子（左） 上山友裕（右）



©日本身体障害者アーチェリー連盟

◆上山 友裕 選手コメント

ズボンには滑り止めが施され、長袖は弦が当たらないように細く作られていてパラアーチェリーに特化したデザインになっています。素晴らしいゲームシャツを考案していただき、SSK様には非常に感謝しております。現状は厳しい状態が続いておりますが、早く世界の舞台でこのジャージを着て表彰台に立ちたいと思います。

◆岡崎 愛子 選手コメント

着心地が良く、アーチェリーの動作が邪魔されないのと、とても動きやすいゲームシャツです。パンツに滑り止めが施され、体のズレが軽減され、安定感の向上につながる仕様になっています。大会や合宿の中止が続いている状況ではありますが、新しいゲームシャツからパワーをもらって、日々の練習をしっかりと積み上げていきたいと思っております。

◆株式会社エスエスケイ 佐々木 恭一 代表取締役社長 コメント

障がいの部位や重さをハンディキャップではなく、残された身体機能を生かし、集中力の高い競技であるパラアーチェリーは、見ても緊張感のあるスポーツです。今回、身体障害者アーチェリー連盟とパートナーシップを結べたことを嬉しく思っています。また、上山選手にご協力いただき開発したアイテムが、競技力の向上、また日本を元気づけてくれるようなプレーに繋がることを期待しています

◆株式会社エスエスケイについて

エスエスケイは、メーカー取引400社、全国3,300法人の得意先を通じて、スポーツ用品を流通・企画・販売するスポーツの総合商社です。「スポーツを通じ、健康で豊かな生活をサポートします」という事業ミッションのもと、1946年の創業以来、より多くの方がスポーツに触れ、スポーツの持つ素晴らしさやチャレンジすることの大切さを広めてきました。SSK野球やデンマークのスポーツブランドhummel（ヒュンメル）を展開し、競技スポーツの追求に加え、フットウェアやアウトドアなどで、スポーツ軸でのライフスタイルを提案。スポーツで人を、そして社会を元気にします

ヒュンメルブランドHP: <http://hummel.co.jp>